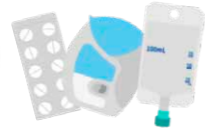


こんにちは!薬剤部です



薬剤部では、入院処方内服薬、外用薬、注射薬の調剤を行っています。処方されたお薬の用法・用量、重複投薬、薬物相互作用(飲み合わせ)についてチェックを行い、必要に応じて医師に確認し、調剤しています。

■ 術前服薬指導

薬剤部では、常用薬、アレルギー歴、副作用歴、医薬品以外のOTC・サプリメントの服用など、入院前の聞き取りを行っています。また、常用薬の中で手術前に休薬する薬剤について、院内で作成されている「手術前休薬チェックシート」に基づいて、手術前の休薬期間について情報提供を行っています。入院前から聞き取りを行い、確認することでスムーズに手術できるようサポートしています。



薬剤師(左)による術前服薬指導

手術前に休薬する薬剤の一例

- ・抗凝固薬(血液をサラサラにする薬)
- ・糖尿病用薬(血糖値を下げる薬)
- ・降圧薬(血圧を下げる薬)

手術の内容やお薬の種類によっては休薬しない場合もあります。

■ 持っていますか?お薬手帳

● お薬手帳とは?

いつ?どこで?どんなお薬?をもらったか記録をしておく手帳

● お薬手帳のメリット

1. 他の医療機関で処方されたお薬を確認して、相互作用(飲み合わせ)や重複等の防止につながる!
2. 緊急時にも、どんなお薬を服用しているかが一目で分かる!
3. 今までどんな治療をしたか、薬を服用していたかが分かる!

患者さんと医療機関の両方にメリットがあります。

自分自身の健康を守るために、医療機関を受診する際はいつも持っていきましょう。

お薬に関して疑問に思ったこと、分からないことは薬剤師にご相談ください。

JCHO湯布院病院 薬剤部



お薬手帳は
一つにまとめよう



リハビリテーション科の紹介

リハビリテーション科の士長をしております迫頭友美です。令和2年4月1日より、熊本県のグループ病院より赴任してまいりました。

当リハビリテーション科は、針秀太リハビリテーション部長(院長兼務)のもと、理学療法士39名、作業療法士19名、言語聴覚士10名、歯科衛生士1名、治療体操訓練士1名、リハビリ助手1名の総勢71名が在籍しております。

入院部門では、一般急性期病棟、地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟にセラピストを配置し、病期に応じたリハビリテーションを提供しております。すべての病棟で365日毎日リハビリを行っています。

居宅・訪問部門では、通所リハビリテーション、訪問看護ステーションにセラピストを配置しており、在宅・地域での利用者の生活を支える支援を行っています。急性期から在宅まで切れ目のないサポートを心掛けております。

当院のリハビリテーション科の特色としては、温泉プールとトヨタの歩行アシストロボット「ウェルウォーク」があります。温泉プールでは入院・外来患者に対して、温泉と水の特性を利用したリハビリテーションの提供を行っています。「ウェルウォーク」は開発段階から関わっており、効率良く安全に運動ができ、良い治療効果が出ております。

9月からは、新たな取り組みとして、一般の方へのプール利用を開始いたします。皆さんの健康づくりの一助になればと思っております。詳しくは後のページに掲載します。みなさまのご利用をお待ちしております。



ジェイコー
JCHO 湯布院病院
リハビリテーション科
理学療法士長
迫頭 友美



Japan Community Healthcare Organization
独立行政法人 地域医療機能推進機構(JCHO)
湯布院病院

〒879-5193 大分県由布市湯布院町川南252
<代表>
TEL:0977-84-3171・FAX:0977-84-3969
<地域医療連携室直通>
TEL:0977-84-5277・FAX:0977-84-5890

<https://yufuin.jcho.go.jp>

湯布院病院 検索



f Instagram JCHO湯布院病院

温泉プール 一般市民の方に開放します!

令和6年9月2日から、下記の日時、利用料金で温泉プールが入院リハや外来リハ以外の方でもご利用できるようになりました。腰や足の関節疾患で陸では痛みにより歩きにくい方、糖尿病など内科疾患の治療中の方、ダイエット目的など水中での運動・歩行運動を皆様のご健康づくりにお役立て頂ければ幸いです。

開放日：毎週月曜日、水曜日

※ 祝日、年末年始（12月29日～1月3日）は除く

開放時間：午前10時30分～11時45分

利用料金：550円（税込）

連絡先：0977-84-3171（担当：倉橋）



（横10m 縦15m 水深1m・1.2m 水温：35～36度）

10時45分・11時15分に体操を行います。
ぜひ、ご参加ください。

〈プール利用の様子〉



〈ご利用方法〉

- ① 病院総合受付にて温泉プール利用券を購入（受付：10時30分～11時00分）
- ② プール利用券をもってプールへ移動し提示
- ③ 体調確認を行い、着替えて温泉プール利用

〈ご利用の注意点〉

- ・プールの利用は、移動、更衣、温泉プール内での運動が1人で出来る方になります。
- ・病院にかかっている方は、かかりつけの医師に相談の上、ご利用ください。
- ・水着はご自身でご用意ください。水着の貸し出しは行っていません。
- ・失禁のある方は、衛生管理上、ご利用できません。



〈当院温泉プールの効果や魅力〉

○温泉効果

血液循環の促進、リラックス効果によって筋肉のこわばりや痛みが軽減されます。

○水の浮力や抵抗を利用した運動

水の浮力によって膝など関節への負担が少なく、陸上では疼痛がある方でも水中では疼痛が少なく運動ができます。

また、水の抵抗で運動の負荷も十分得られます。

○ダイエット効果

簡単な運動でも、消費カロリーが増えます。

○温泉プールからみえる由布岳の景色

雄大な由布岳を楽しみながら運動でき、精神的にもリフレッシュできます。



湯布院病院オリジナルキャラクターが

「ゆふぼん」に決定しました!



お仕事：広報活動全般

出身：由布市湯布院町

誕生日：10月1日

身長：158.3cm（由布岳 標高1583m） **体重**：ひみつ

特技：温泉の温度が分かる **好きなもの**：おいしい空気

紹介：湯布院のシンボルである由布岳と由布院温泉をイメージしたキャラクター。

温泉が大好きで、温泉でみんなの健康を守ります。

温泉のようにあったかい気持ちで、地域の方々、

患者さん、職員を優しく見守っています。

本年、JCHO 発足 10 周年を迎え、広報活動の活性を促進するため、各病院におけるオリジナルキャラクターを募集することとなり、当院では各部署から個性豊かな 18 作品が集まりました。職員全員投票の結果、「ゆふぼん」が最多投票数となり、湯布院病院のオリジナルキャラクターに決定しました。

ゆふぼんの作者は、当院 介護福祉士 諫山由里さん（写真右から 2 番目）です。諫山さんは、病院の接遇ポスターや看護部のホームページやパンフレットのイラストなども手がけてくれています。ポップな色遣いとやさしいタッチのイラストは、見る人を笑顔にしてくれます。今後、広報紙や院内掲示物などに登場予定です。末永くよろしく願いいたします。



令和6年9月19日 表彰式

地域活動について紹介します!



6月13日 特別養護老人ホームでの感染対策研修



8月16日 ゆふいん盆地祭りでの盆踊り大会

自院の中だけでなく、地域に出向き、地域の方々との学習や交流などの場を通して、顔の見える関係づくりを行い、地域と密につながっていくことを目指しています。盆踊り際には、地域の方々から、「湯布院病院の人にはお世話になったんよ」と声をかけていただき、地域の方々とのつながりを肌で感じられるイベントになりました。